




〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税別）です。	
				純正部品手配	取付キット類				注意事項
					型番	主な付属品	希望小売価格（税別）		
H14/10~H18/3	GH-A8KFV GH-A8NFU	全車種	1D 取付け	1D	KG-93DX [Ⓚ]	 P 注1	6,500円	注2,3,4,5	
					KJ-G80DE [Ⓟ]	 P 注1	6,000円	注2,3,4,5	
					KJ-T11D [Ⓟ]	P 注6	3,500円	注3	
			2D 取付け	2D	KJ-G95DE [Ⓟ]	 P 注7	7,500円	注4,5,8	

- (注1) KG-93DX[Ⓚ]、KJ-G80DE[Ⓟ]には、パネル（1D用）、取付ケース、配線コネクタ（16P）、ISO規格のアンテナ変換アダプター、ラジオ取外し工具等が同梱されています（但し、車両側のアンテナケーブルに純正の変換アダプターが付いていますので、キットに同梱のアンテナ変換アダプターは使用しません）。
- (注2) センターコンソールトレイ（ポケット）との間に隙間（3~4mm）があります。
- (注3) H14/10~H16/11車では純正ラジオが下段側でポケットが上段側に付いていますが、純正ラジオ/センターコンソールトレイ（ポケット）共に、上下段のどちらにも取付可能です。また、1D取付用キットもすべて上下段のどちらにも使用可能です。
- (注4) 車両のラジオ用配線には電源関係が常時ON（⊕B）配線しかありません（キットに同梱の配線コネクタのACC電源の位置も、ラジオ用配線側は常時ONの配線になっています）。
- (注5) ACC/イルミ電源の接続は、コンソールボックス裏側の左前方寄りにあるシグライタ用配線の3Pコネクタに接続します（3Pコネクタの白リードにACC電源を、桃リードにイルミ電源を接続します）……作業はコンソールのシフトカバーを外して行います。
- (注6) KJ-T11D[Ⓟ]はアドオン1D取付用の取付キットで、パネル（1D用）、取付ケース等が同梱されています（配線コネクタ、ISO規格のアンテナ変換アダプター、ラジオ取外し工具は同梱されていません）。従って、パネルおよび本体固定金具以外はありませんのでご注意ください。
- (注7) KJ-G95DE[Ⓟ]にはブラケット、パネル（2D用）、取付ケース、配線コネクタ（16P）、ISO規格のアンテナ変換アダプター等が同梱されています（但し、車両側のアンテナケーブルに純正の変換アダプターが付いていますので、キットに同梱のアンテナ変換アダプターは使用しません）。なお、ラジオ取外し工具は同梱されていません。
- (注8) 1D+1D取付けをする場合には1D取付用のキットを2個使用することも可能ですが、その場合には上・下のステレオの間に約4mmの隙間がありますので、KJ-G95DE[Ⓟ]を使用する取付けをお奨めします。但し、KJ-G95DE[Ⓟ]使用の場合は、車両側取付部の左右にある上・下段の仕切り用リブの切り取りが必要です（切り取り作業は簡単です）。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ	P	専用パネル、または窓口左右や窓口周囲の隙間を埋めるパネル
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)	HFC 	アンテナ変換コネクタ（HFC）
	電源用アンブロック (接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載)		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS- V173S	TS- C1730S C1730	TS- F1740S F1740	TS- C1630S C1630	TS- F1640S F1640					TS- X480G	TS- X180	TS- A6970F	TS- A1670F	TS- A1370F	TS- G1010F		TS- STH1100	TS- STH700	TS- STX510
5ドア	Fドア	①	⊙②	⊙②	⊙②	⊙②	⊙②														
	Rドア	③	×	×	×	×	×							⊙④			×		×		
	Rシェルフ								⊙⑤	⊙											

注記

① 純正スピーカーの取外しはドアトリムを外さずに行います。但し、トリムの穴から取り出す際に下部が引っ掛かりますので、トリムの下方を手前に引っ張って鉄板との間の隙間を拡げておいて取り出します。

② 16cmカスタムフィットスピーカーは取付ネジ穴位置が端寄りになるため、付属の平座金を使用して取付ける。また、17cmカスタムフィットスピーカーは、マグネットが防水シートにやや強目に当たりますが取付けは可能です。

③ 純正スピーカーは13cmサイズのため取付不可。

④ 純正位置に、付属のグリルは使用せずにユニットのみの取付けが可。なお、マグネットが防水シートに少し当たった状態での取付けになります（防水シートの切込みは不要です）。また、純正スピーカーを取外すにはドアトリムの取外しが必要です。

⑤ シェルフの凹内に完全に入らないため、前後のどちらか一方と外側を段差にかけて取付ける。やや中心寄りになる。

⑥ カーテンエアバッグの作動範囲にかかると思われるため取付不可。

⑦ リアピラー部のトリムに取付けは可能ですが、ヘッドレスト使用状態では、スピーカーがヘッドレストに当たるため取付不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊙	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	⊡	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊡	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スパーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。